

2026年3月18日

株式会社Speee

Speee、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の 国際規格「ISO/IEC 27001」認証の適用範囲を拡大

株式会社Speee（本社：東京都港区、代表取締役：大塚 英樹、以下「Speee」）は、2026年3月6日付で、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格である「JIS Q 27001:2025（ISO/IEC 27001:2022+Amd 1:2024）」の登録認証範囲を拡大したことをお知らせいたします。



■ ISMS認証取得の背景

これまで、株式会社ThinQ Healthcareおよびレガシー産業DXの一部事業（ツナガル）においてISMS認証を取得し、適切な情報管理体制を運用してまいりました。

この度、事業成長に伴う取り扱いデータの増加と、お客様・パートナー企業様からのさらなる信頼向上に応えるべく、拡大審査を実施いたしました。その結果、レガシー産業DX事業、および株式会社Datachainのステーブルコイン事業へと認証範囲を拡大いたしました。

今回の拡大により、より強固で一貫した情報セキュリティマネジメントの実践、継続的な運用・改善を行い、さらなる信頼向上と事業拡大に努めてまいります。

■認証概要

組織名称：株式会社Speee

認証基準：JIS Q 27001:2025 (ISO/IEC 27001:2022+Amendment 1:2024)

認証登録番号：JQA-IM1686

初回登録日：2020年3月6日

有効期限：2029年3月5日

認証機関：一般財団法人 日本品質保証機構 マネジメントシステム部門(JQA)

■認証登録範囲（取得部門一覧）

今回の認証取得範囲および対象事業（サービス名）は、以下の通りです。

- 不動産、住宅リフォーム、およびヘルスケア領域におけるDXプラットフォームの企画、開発、運用及びサービス提供
 - 不動産DX事業（イエウール、すまいステップ、ツナガル）
 - リフォームDX事業（ヌリカエ、イエウール土地活用、ヌリカエ解体、リフォスム、みんなのリペア、Budii）
 - ウェルネス事業（ケアスル 介護）
- ビジネスのタスク管理に関連するクラウドサービスの企画、開発、運用及びサービス提供
 - 株式会社ThinQ Healthcare（連結子会社）コンプル事業
- Web3ウォレットに関連するソフトウェアの企画、開発、運用及びサービス提供
 - 株式会社Datachain（連結子会社）ステーブルコイン事業

■株式会社Speeeについて

Speeeは、「解き尽くす。未来を引きよせる。」というコーポレートミッションのもと、データドリブンな事業開発の連鎖でデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進する企業です。金融DX事業、レガシー産業DX事業、DXコンサルティング事業など幅広い領域に展開しています。

【会社概要】

社名：株式会社Speee

事業概要：金融DX事業、レガシー産業DX事業、DXコンサルティング事業

設立：2007年11月

所在地：東京都港区六本木三丁目2番1号

代表者：代表取締役 大塚 英樹

証券コード：4499（東証スタンダード市場）

URL：<https://speee.jp/>

* 本資料に記載されている会社名、商品名、サービス名は、各社の商標又は登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社Speee IR担当：ir@speee.jp